

18 メイズィーの赤ん坊

「お父さんが会いたいだろうと暴れているのね
でも ああ お母さんが苦しいから暴れないで
浜辺で海風^{かぜ}にさらされて
生まれた赤ん坊はいませんよ
こんなにひどい目に遭いながら 5
この世に生まれた赤ん坊はいませんよ」

風に乗り 舟はどんどん進みました
力強く進みました
でも 黄金塗りの甲板は
波で壊れてしまいました 10

「ああ ジョン とても会いたいわ
あなたは会いたくないかもしれないけれど
身重の身体でどうやって耐えたらいいの
辛くて痛くてたまらない」

「ああ 身重のおまえに会いたいわ 15
おまえは会いたくないかもしれないが」
でも 帆は風に引き裂かれ
甲板には海水^{みず}が溢れてきます

ああ メイズィーが裂けた帆を見たとき
激しい痛み^{しみ}に背中を丸め 20
メイズィーが壊れた甲板を見たとき
心臓が砕けました

海風^{かぜ}は強まり
陸地の雨も強まりました
ジョンは塩辛い海水^{みず}に吞まれて 25
メイズィーは砂にまみれました

ふたりの小さな赤ん坊は
メイジーの右腕に抱かれていました

デュアリスダイクはひどい雨降り
陸も海もひどい雨降り
こんなにひどい目に遭いながら
この世に生まれた赤ん坊はおりません

30

(中島久代訳)